

昭和46年

卒業演奏会

神戸大学教育学部音楽科

日時：1971年3月13日(土)P.M. 6:30

場所：あしや市民会館.ルナ.ホール

賛助出演 神戸大学交響楽団

ご あ い さ つ

神戸大学教育学部音楽科主任

小 島 幸

本日ここに卒業演奏会が開かれる運びになりました事を心からお喜びしています。卒演ときくと何となく私、楽しく華やいだ気持ちになります。それは音楽大学のイメージがあるからかもしれません。がとにかく若い方々が一つの目的に向かって打ち込んでいらっしゃる姿はとても美しく胸の熱くなる心持が致します。

「うちの学生は音楽大学の学生とは何か違ったものがあるのではないかしら……いやあるはずだ」と皆も云い私も思っています。何故ってあの難しい入学試験を見事に突破し、選ばれて最高学府で学問を身につけて来た人達なんですもの……

現在でこそ少々実技の程度が低くあろうともやがて幅広い教養が物を云って社会活動の面でも技能の点でも優秀な成果を上げて下さるものと期待しています。

卒演は単位になりませんし強制するものでもありませんが、三年前までは音楽科の行事として卒業生は殆んど全員出演していましたし下級生も教官も総動員でそれに当たったのでした。

一昨年は紛争で準備も出来ず、又演奏会を開く事の意義に就いても問題があると云う事で、とうとう中止になりました。私は卒演開催をのぞんでいましたのでとても淋しく思いました。でも今年は長い間の検討のすえ有志の方々が、色々の犠牲を払っても自主的に卒演を開き、今日までの勉学の集大成を広く世に問い度いという事になったのです。私にはこの方々のその積極性と意欲がとても嬉しく、出来る限りの応援をし度いと思いました。

外部で行うと云う事は学内でとは又違った勉強が出来るのです。出来、不出来はどんな立派な演奏家でもある事ですし、その瞬間に於てはそれが本人のベストですから止むを得ないのですが今日に向けて各自夫々が、全身全霊を打ち込んで、専らに勉強してらしたその熱意と努力に私達は心からの拍手を送り度いと思います。

末筆になりましたがご父兄の皆様、卒業生、友人の皆様方にはお忙しいなかをお時間を割いてお出かけ下さいまして、真に有難うございました。皆さんの暖いご協力のお蔭でこの会を開かせて頂いた事を心から感謝申し上げます。これを学園生活の最後として実社会へ巣立とうとしているこの方達のために、今後ともよろしくお指導ご支援を賜ります様、出演者に代って私から重ねてお願いし、合せてお礼を申し上げます。

皆様、本日は御来場下さいましてありがとうございます。

この度、卒業生一同話し合った結果、音楽的には未熟ですが、大学生活を終えるにあたり、共に学んできた者同志の協力により発表の機会をもちたいという意見にまとまりました。ここに、二年間とだえていた卒業演奏会を開催させて頂くわけですが、今日までのマネージメントは私達の分担で行なって参りました為、何分不行き届きの点が多いとは思いますが御了承下さいませ。

私達一同、今日のステージを第一歩として、なお一層努力致したく思っております。今後とも皆様の暖かき御支援と御批判をよろしくお願い致します。

音楽科卒業生一同

プログラム

第一部

- | | | | |
|---|--------------------------------|--------|---------------------|
| 1 | アラベスク No.1, 2 | ドビュッシー | 有 巢 直 子 |
| 2 | 三つの演奏会用練習曲より
“た め い き” | リ ス ト | 西 本 雅 子 |
| 3 | 幻 想 曲 K.475 | モーツァルト | 丸 中 由 里 子 |
| 4 | ソナタ op.31の1
第3楽章 | ベートーベン | 橋 本 美 代 子 |
| 5 | 二台のピアノのための
ロンドブリランテ op.84の2 | シューベルト | 小 柳 佳 代
遠藤秀一郎教官 |
| 6 | ピ ア ノ 小 協 奏 曲 | オネゲル | 中 嶋 明 子
神戸大学交響楽団 |

 休 憩 

第 二 部

- | | | | |
|---|--------------------------------|---------|--------------------|
| 1 | ソ ナ チ ネ | ラ ベ ル | 山 口 滋 |
| 2 | ピアノのためにより
プレリュード | ドビュッシー | 山 本 より子 |
| 3 | ラプソディー No.2 | ブラームス | 柿 倉 美千子 |
| 4 | ソ ナ タ No.3 | プロコフィエフ | 福 永 圭 子 |
| 5 | 二台のピアノのための
幻想曲より “舟歌” “愛の夜” | ラフマニノフ | 本 間 由 紀
牧 田 新 子 |